

夕刊

# 室蘭民報

MUROMIN

6月27日 金曜日

2014年(平成26年)

室蘭民報社

(代) 0143-22-5121

☎ 0143-24-1337

〒051-0015

室蘭市本町1-3-16

© 室蘭民報社2014

## 被災地で傾聴ボランティア

室蘭・海星学院高

生徒6人

釜石市へ

室蘭・海星学院高校(香川謙二校長、210人)は今年も東日本大震災の被災地である岩手県釜石市に生



釜石ボランティア出発前に青山市長を表敬訪問した海星学院高の生徒たち

徒6人を派遣する。生徒たちは24日、室蘭市役所を訪れ、青山剛市長に出発のあいさつをした。

同校は室蘭ユネスコ協会(立野了子会長)ユネスコスクールの活動の一環として被災地派遣を行っている。全校生徒から希望者を募集したところ、多数の応募があった。選出されたの

は1年生の薩来里穂さん、荒井祐人さん、田村美菜さん、網野来海さん、野里優花さん、2年生の奈良岡圭吾さんの計6人。

この日、生徒6人と引率の市川栄作教諭、立野会長らが市役所を訪問。生徒たちは「被災された方の心の傷を少しでも癒やしたい」「現状を自分の目で確かめ、

周囲の人々に伝えたい」と抱負を語った。青山市長は「思う存分に奉仕してください」と激励した。

生徒らは7月8〜12日までの5日間、日本カトリック司教協議会のカリタスジャパン釜石ベースを拠点とし、仮設住宅での傾聴ボランティアを中心とした活動に取り組む。(石川綾子)